

## 編集後記

本誌は国立大学学術及び総合情報処理センターの研究交流・連絡会議を母体として、1997年に創刊され今年で5号を発行することができました。原著論文、研究発表論文も積極的に多くの大学から投稿されており、本誌も定着したとの感を持ちます。

総合情報処理センターは大きな飛躍の時代を迎えています。これまでの「大型汎用コンピュータを保有し、科学技術計算、データ処理、データベース等のサービスを提供する」、「学内LANの管理・運用、情報処理教育の支援を行う」との位置付けでは、もはや大学の中で総合情報処理センターが求められている役割を果たすことができなくなっています。そのような背景を反映して総合情報処理センターの枠内から大きく脱皮していく改組が相次いでいます。たとえば、千葉大学総合メディア基盤センター、東京工業大学学術国際センター、広島大学情報メディア教育研究センター、佐賀大学学術情報処理センターなどです。このような時代的背景のなかで本誌のはたす役割もますます重要になってくることでしょう。

本誌の編集と印刷についてその労を惜しみなく費やされた、本年度の研究交流・連絡会議の開催校である富山大学総合情報処理センターの山西潤一センター長、高井正三助教授をはじめセンターの方々に感謝の意を表します。

なお、本誌の内容はその全文が創刊号と同様、WWWで公開されています。そのURLは本誌の奥付をご覧ください。

「学術情報処理研究」

編集委員会主査 鍵山茂徳\*

---

### 「学術情報処理研究」編集委員会

主査 鍵山茂徳 (鹿児島大学)  
奈良 敬 (岐阜大学)  
升屋正人 (鹿児島大学)  
原山美知子 (岐阜大学)

山西潤一 (富山大学)  
大恵俊一郎 (徳島大学)  
高井正三 (富山大学)  
佐野雅彦 (徳島大学)